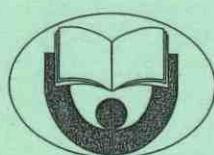


宇佐市民図書館だより



みんと

よむぞう

ポータブル・シュライン

みこし
神輿の起源として、720年(養老4)の隼人鎮圧のとき、749年(天平勝宝元)、東大寺の大仏を押したときの二説がありますが、いずれも宇佐八幡神が輿に乗って出かけたのが最初であると考えられています。神輿の英訳を「Portable Shrine」(持ち運び可能な神社)といいます。確かに神輿の本体は、神社のミニチュアそのものです▶ポータブル(持ち運び可能)といえば現代でも、携帯電話やウォークマン、カーナビからフロッピー・ディスクにいたるまで、小型化、軽量化して持ち運びを可能にし、それを普及させてしまう技術は日本人のお家芸といえそうです▶小型の本といえば文庫本。そのはじまりにも諸説ありますが、現在のようなA6判でシリーズ化し、全国に広まった最初は、1927年(昭2)創刊の岩波文庫でした。ドイツのレクラム文庫を手本にしたものといわれています。確かな校訂や翻訳による古今の名作がポケットサイズに収まり、しかも廉価とあって反響を呼び、改造文庫(1929)、新潮文庫(1933)、角川文庫(1949)、現代教養文庫(1951)など他社も続々と文庫を創刊し始めました▶今では主要出版社の多くが文庫本を出しています。新刊本もほどなく文庫化されるので、たいていの本は文庫で読むことができる時代になりました。佐伯泰英さんのように、いきなり文庫で小説が出版される作家も出てきました▶これほど文庫本が盛んに刊行され、愛され続けている国も珍しいと思います。1260年以上も前に発想された神輿の大膽な精神は、現代日本のいたるところに息づいています。

いつもポケットに一冊

宇佐市民図書館

第128号

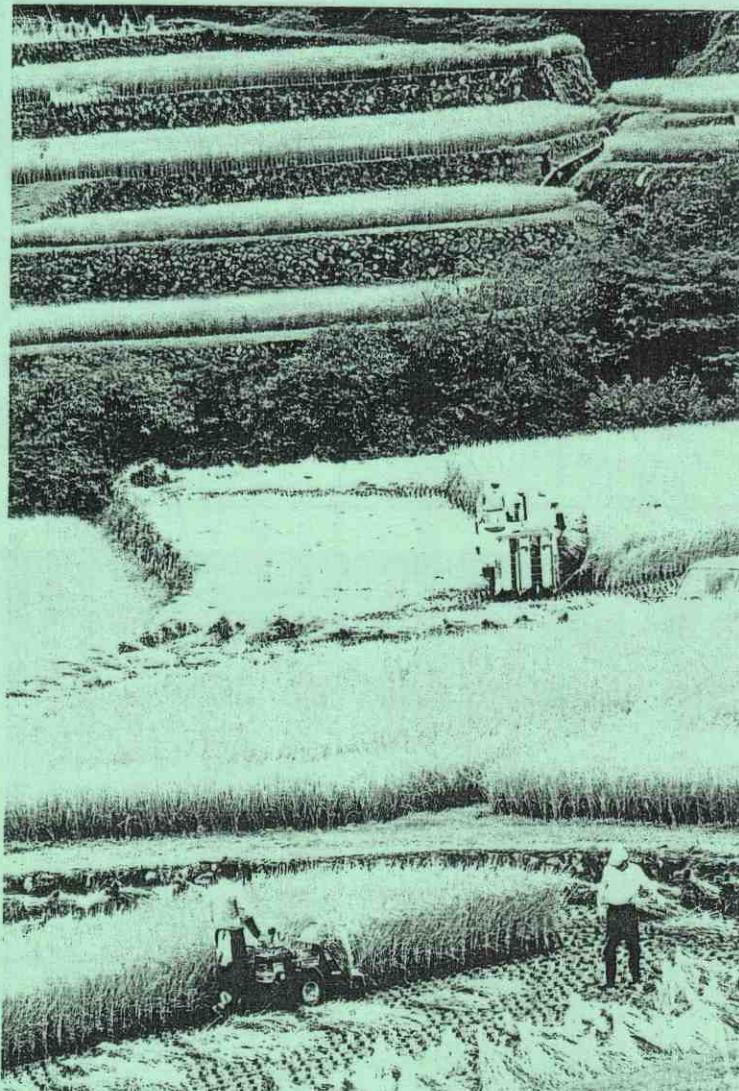
2009年10月1日発行

宇佐市民図書館 本館
〒879-0453 大分県宇佐市大字上田1017-1
TEL.0978-33-4600/FAX.0978-33-4679
<http://www.usa-public-library.jp/>

安心院分館
TEL.0978-44-1111(支所)/FAX.0978-44-2181

院内分館
TEL.0978-42-5111(支所)/FAX.0978-42-5115

- 宇佐市民図書館の読書週間 (2)
- 「読み聞かせ」入門講座(県立図書館主催)を開催 (3)
- みんたびゅー50 画家・岩尾善幸さん (4)(5)
- ギャラリー「横光利一と挿絵」展 (6)
- ご意見箱から (7)



ふるさとを撮る2009

「最盛期」河野一寛さん(フォトクラブあい)の作品

宇佐市民図書館の読書週間 2009 「思わず夢中になりました」

10月24日(土)~11月8日(日)

10月24日(土)
10:30~12:00
お話 永井郁子さん
場所 視聴覚ホール
(入場無料・102名)



『わかったさんのアイスクリーム』
サイン会もあるかも?

「わかったさん」「かいそくポケット」シリーズのイラストで有名な永井郁子さんが、宇佐市民図書館にやってきます!
読み聞かせや、絵本のお話で楽しみませんか?

永井郁子絵本の世界

第6回 宇佐市読書感想文コンクール 表彰式・朗読発表会

日時 2009年10月30日(金) 14:00~
場所 宇佐市民図書館 視聴覚ホール

第11回 横光利一俳句大会 表彰式・(当日句募集)

日時 2009年10月31日(土) 14:00~
場所 宇佐市民図書館 視聴覚ホール
当日の午前中に「当日句」を募集します。

10/31(土)~12/20(日)
「横光利一俳句大会入賞作品展」
10/2(金)~10/28(日)
「縁のかーん」写真展

エントランス(玄関)
10/24(土)~11/8(日)
「横光利一と挿絵」展

10/27(火)~11/8(日)
ギャラリー(2F)
ブッククリエイタル

「おじやる丸」9
「ルアンの歌」
「あかね空」
「すてきな三にんぐみ」
「嵐が丘」(1992)
11/8(日)

上院会(14時)
視聴覚ホール

『九州のムラへ行こう!』(第26号)

郷土スペース通信二二六

一方、特集3「ムラのおばちゃんレシピ」では、「親子で『昭和の食卓』にふれる」と題して宇佐市安心院町の中山ミヤ子さんを紹介。中山さん夫妻は「舟板むかしばなしの家」を営み、民泊活動に協力している。総勢20人の母子が体験した農村生活を紹介。かまどに火を起こしたり、大正時代の製麺器を使つたり、ピザ作りを手伝つたりと、子どもたちも大活躍。

「大特集! ムラの旨食に出逢うたび」。巻頭の「食の伝承(母から娘へ、次世代)」に、宇佐市「生活工房」というがらし「主宰の金丸佐佑子さんと、「オフイスどうがらし」代表で娘の神谷禎恵さん(福岡市在住)を特集。長崎県保育協会の人たちが持ち寄った食材で作った長崎の郷土料理と、大分の郷土料理で食卓を囲みながら食文化交流。食育や子育てなどの話題で盛り上がつた。紹介されているのは、有明海で採れたイグサ草を使った「いぎりす」という島原料理、大分県日田・玖珠地方でよく食される「盆たら(たらおさと干し筍の煮物)」、宇佐、豊前地方に伝わるみとり豆を使つた「みとりおこわ」ほか7品。なお、「九州のムラ18」(2005.11)でも、金丸さんの取り組みを特集している。

**21年度初任者研修より
先生方の感想(8/20)**



・楽しいだけではなく、調べ学習のことを考えていただけて、すぐに役立ちそうな本もたくさんあり、学校から歩いて来られる場所だったら、と思いました。

・専門的知識を持つ職員がいて、たくさんの本がある図書館に相談するというやり方を、ぜひ実践したいと思いました。(アニマシオンに)

・小学生では気軽に来れませんが、ブックトークや集団貸出の継続など出来るところから図書館の機能を活用している

・Y.Aコーナーは中高生の「読書離れ」、「図書館離れ」を開けるきっかけになるのではないかと思います。そのためにも、我々教員が図書館を利用する場面をつくったり、声かけをしたりする必要がある気がします。

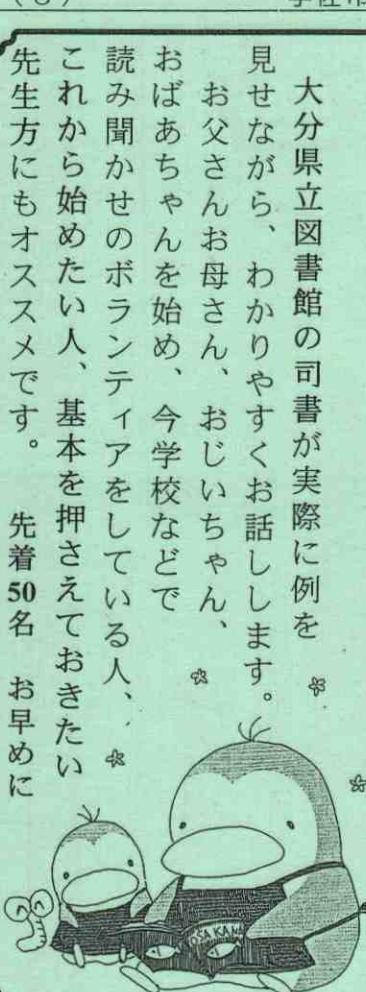
「家でこどもや孫に絵本を読んであげたい」どんな本がいいの?
「学校や園で読み聞かせをしたい」どう読めばいいの?
「図書館の人に声をかけるのは、ちょっと恥ずかしいし……」
こうと思います。

**図書館のホームページで
予約件数が確認できる
ようになりました**

11月13日(金) 午後2時～ 視聴覚ホール(無料)

大分県立図書館の司書が実際に例を見せながら、わかりやすくお話しします。
お父さんお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんを始め、今学校などで読み聞かせのボランティアをしている人、これから始めたい人、基本を押さえておきたい先生方にもオススメです。

先着50名 お早めに



**学校図書館協議会と連携
研修(8/25)・交流会(8/28)**

『子どもが必ず本好きになる16の方法』などで紹介されている読書推進の方法、アニメーションについて研修を行いました。(アニメーションについての近著『PISAに対応できる「国際的な読解力」を育てる新しい読書教育の方法』発注中です)

交流会では学校教育に図書館を活かしている学校の実践についてビデオを見て、連携仕方について意見交換を行いました。

【読み物】(シリーズ名など)

1. かいけつソロリ
 2. シルカ小学校のブキミともだち
 3. 小さなおばけ
 4. カボちゃん
 5. いたずらまじょ子
 6. 忍たま乱太郎
 7. ブカブカチヨコレーフ島
 8. 一期一会
 9. 怪談レ
 10. どんなときも名探偵ストラン
- 【絵本】(シリーズ名など)
1. となりのトトロ
 2. もっちゃん
 3. もっちゃん
 4. そらまめくん
 5. アンパンマン
 6. ありがとうともだち
 7. となりのせきのま
 8. おとうさんはウルトラマン
 9. ひよーん
 10. ぐりとぐら
 11. 10びきのかえる
 12. 10びきのこぶた
 13. 【その他】(シリーズ名など)
 14. ミッケ
 15. ポケモンをさがせ
 16. 消防車
 17. ドラえもんをさがせ
 18. びよこたん
 19. 名探偵コナン推理
 20. ブック
 21. ハム太郎
 22. 学習漫画世界の伝記
 23. 恐竜トリケラトプス
 24. まちがいさがし

ことでもスペースだより 122

美味しい秋は空気が乾燥してくる秋。絵本展示は【風邪予防 食育・うがい】紙芝居も。そして読書の秋、特設展示は【ベストストリーダー10(本館)】です。

気持ちで描き始めました。

突然の依頼

消えないシーンを選ぶ

描き始めたら一気に

後まで消えないシーンが必ずあるんです。そこを最終的に描くのです。

挿絵は僕の読書感想画

横光利一「機械」「春は馬車に乗って」に 挿絵を描いた、画家・岩尾善幸さん

昨年10月から今年の3月にかけて、大分合同新聞(夕刊)に横光利一の「機械」と「春は馬車に乗って」が相次いで連載されました。その折、挿絵を担当した画家・岩尾善幸さんに、7月15日、個展を開催中の中国陶磁美術館(臼杵市)でききました。

大分合同新聞の清原保雄さん(学文化部長)がたまたま臼杵に来ていて、「いまからアトリエに行くよ、ちょっと頼み事があるから」と誘われたのが、今回、横光利一の小説に挿絵をかくきっかけでした。何しろ突然のことでしたし、横光利一の作品も、それまで深く読んだこともありませんでしたから、迷いましたが、「好きなように描いてくれ」というのでお引き受けしました。

挿絵を描くということに興味はありませんでした。勉強になるのではないかとも思いました。画家は、自分のスタイル、独自の個性を追求するわけですが、挿絵の場合は、自分を出し過ぎてはいけない。小説の作者の意図をどう汲み取るか、読者がそれをどう読むか、この二つの役割のはざまで自分に何ができるのか。挿絵は、単に物語の「説明」に終わつてもいけないし、僕なりの「読書感想画」になつていればいいのかな、という



岩尾善幸さん画「機械」(第2回)
大分合同新聞(夕刊) 2008年10月18日(土)

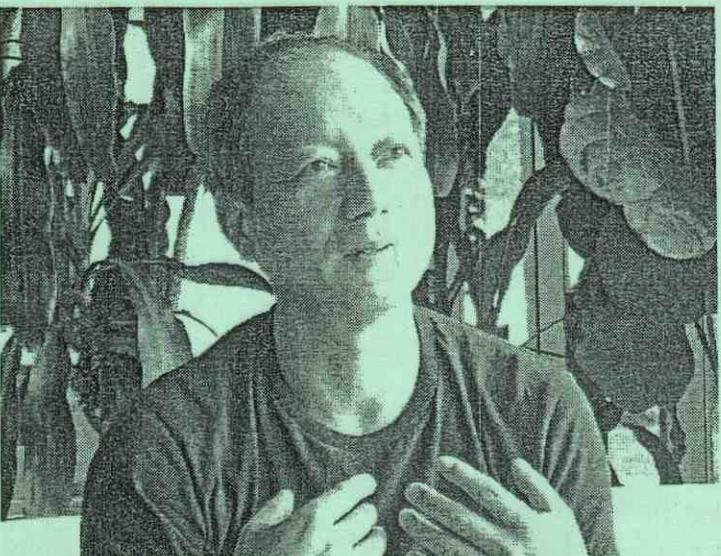
一瞬が浮かんできます。十人が読めば十通りの場面があり得るわけです。そのなかで、どこを僕がすくいあげるか、ということが問題です。ところが、浮かんでは消え、浮かんでは消えてゆくシーンのなかで、最

「機械」の舞台になつているネームプレート工場を、僕は見たことがありません。最初は、取材に行かねばとも思いましたが、取材したところでどこまでわかつたか。一方で、読んでいる人たちもおそらく知らないで、本を読みながら想像しているのだろうと思ったのですね。それな

苦労した「機械」

描く場面が決まつたら、まず絵コンテを描きます。簡単な設計図のように。それをもとに清書するのですが、ペンでの描写が20~30分。着彩が同じく20~30分で、両方でも一時間はかかるんじゃないじやないでしょうか。描き始めるまで二、三度読みます。すると次々とシ

「機械」は リアリズム文学



「挿絵を描くことは楽しい」と語る、岩尾善幸さん=7月15日
中国陶磁美術館(臼杵市)で

「機械」というと、あの長たらしい、前衛的な文体のことばかりいわれますが、僕の読後感としては「作った」とか「仕上げた」といったわざとらしさがなく、むしろドキュメンタリーのようなな象を受けました。その意味で僕はアリズム文学として「機械」を楽し

てくるものと思つて、とりあえず資料集めをし始めたのですが、全然出でこないんですね、実景としては。それでかえつてこれはうまいタイトルだなあと感心しました。

大観の松をヒントに

一番力を入れたのは、最後の方で夫が海岸の松の木の根元で泣く場面がありますよね。自分がシュンとなるときには風景までシュンとなります。あの松は実は、横山大観の松をヒントに描きました。

それにしても今回、小説の挿絵を描くことがこんなにも楽しいものかと実感しました。こんな気持ちになつたのははじめてです。

岩尾善幸(いわお・よしゆき)さん プロフィール

1953年、津久見市出身。1993年、自由美術展で豊光(あいみつ)賞。1994年、第28回・文化庁現代美術選抜展。1996年、第39回・安井賞展、第25回・現代日本美術展賞候補、テグ・アジア現代美術展(韓国)。2001年、福岡市美術館で個展。2002年、ギャラリー山口、2003年5月、東京でそれぞれ個展。大分県の芸術文化基金海外派遣研修でスペインを訪問。2003年、岩尾善幸展「生動する形」(大分市美術館)、2003年、「希望する画家・私たちの態度」展(大分県立芸術会館)、2007年、「新潮流展」(大分県立芸術会館)、2009年、「現代アート交流展」(アートプラザ)、「岩尾善幸の夢の中へ」展(臼杵市中国陶磁美術館)などに出品。著書に、絵本『ゴーリューの空』、『ありのうた』(ともに文芸社)ほか。現在、臼杵市在住。絵画教室アトリエIWAO主宰。日本美術家連盟会員。自由美術協会会員。新潮流の会会員。

第11回 横光利一俳句大会

表彰式当日句募集

- 応募締切 10月31日(土)
お一人1句
- 条件 表彰式に参加できる方
- 宛先 〒879-0453
宇佐市上田1017-1
宇佐市民図書館
TEL.0978-33-4600
- 選者 倉田紘文氏(俳人)
- 発表 10月31日(土)の、
表彰式で発表・表彰。
- 主催 宇佐市・宇佐市教育委員会
豊の国宇佐市塾

その後、東郷元帥がビーフシチュを作つてもらつたりで醤油と砂糖で味をつけたら肉じゃがになつたといわれたり、吳と舞鶴で発祥の地論争に発展したりした様子も書かれています。

いつの間にか「おふくろの味」、「男性が作つてもらいたい料理」として定着した肉じゃが。海軍料理からだというのは、意外ですね。

■昨年10月から今年3月にかけて、「大分合同新聞」(夕刊)の「名作を読む」に横光利一の代表作「機械」と「春は馬車に乗つて」が連載されました。その折に挿絵を担当した画家の岩尾善幸さん(臼杵市在住)の「厚意で、挿絵の原画をお借りすることになりました。そこで今回は、かつて横光利一の小説に挿絵を担当したことのある画家たち藤田嗣治、朝倉撲(以上『旅愁』)、佐野繁次郎(『春蘭』)の紹介とあわせ、挿絵特集を企画しました。お楽しみに!」

「画家・岩尾善幸さん(臼杵市在住)の原画」「機械」「春は馬車に乗つて」の挿絵を紹介!

10月24日(土)～12月27日(日)

渡辺綱記念ギャラリー

あまり知られていないかも知れませんが、「宇佐海軍航空隊」があつたこともあり、郷土スペースには海軍関係の資料が豊富です。その中に『海軍肉じゃが物語』という本があります。

「謎学の旅」というテレビ番組で肉じゃがのルーツをさぐつたところ、昭和13年発行の『海軍厨業管理教科書』に油を熱して、三分後に牛肉、七分後に砂糖。十分後に醤油、一四分後に蒟蒻、馬鈴薯、三一分後に玉葱入れ、三四分後終了、と「甘煮」というタイトルでまぎれもない「肉じゃが」の作り方が載つていたというのが始まりです。

◆◆その他的新着本◆◆

「鬱金の曉闇」4 「学校の怪談」「キューントナビーズアセサリー」「しづくちゃん」13 「小説鋼の鍊」3、4、5 「宇宙のまにまに天体観察(超)入門」「伯爵と妖精月なき夜は鏡の国でつかまえて」「バンギヤルアゴーゴー」1、2、「歴史の黒い主役たち」「暗黒の声」「ガールズ・ブルー」「タラ・ダンカン」6上下 「妄想

知ると楽しい図書館のミカタ
肉じゃがの由来

ヤングコーナーレビュー 62

◆◆新着本から◆◆

『少年名探偵虹北恭助の冒険
フランス陽炎村事件』

はやみね かおる著

フランスの陽炎村にあらわれた亡靈の正体とは。また、歩く大木と、触れた人が祟られる岩の謎とは?。美少女高校生・野村響子をワトソン役に、少年探偵虹北恭助の推理が冴える。

『全盲先生、泣いて笑つて
いっぱい生きる』

新井 淑則 著

両目を失明し、絶望の淵に立つた中学校教師。家族や周囲の人々に支えられ、奇跡の復活。見えないからこそ見えた、人生の「本当のこと」とは?。

10月のミニ展示

東側（一番奥の〇の書架）から順番に紹介しています

(通路側)

- ・心理ゲーム
- ・児島襄の眼
- ・琉球と沖縄
- ・乙女日和
- ・選挙
- ・住まいを手に入れる前に
- ・たべものを旅する
- ・食の改善
- ・メジャーーラーガー
- ・小説のなかの食事紹介
- ・目で楽しむ古典
- ・ヘルマン・ヘッセ
- ・澤田ふじ子
- ・出会い
- ・いつも元気な女性のエッセイ

(窓側)

- ・倫理学
- ・神仏のかたちをみる
- ・シルクロード
- ・親と子
- ・民法
- ・少子化・高齢化
- ・記念日と行事の本
- ・東洋医学
- ・中国語
- ・明星をめぐる作家
- ・アジアの小説
- ・U・K・ル・グウィン
- ・田中芳樹
- ・大分県が出てくる話
- ・瀬戸内寂聴

図書館から

自動車図書館巡回日も、
安心院分館を開館してほしい

■安心院分館では、水曜日と金曜日に自動車図書館が巡回している時間帯を閉館しているため、一般利用者が非常に利用しにくい状態にあるので、是非とも開館してほしい。

ご意見から

十月から安心院分館を試行的に開館します

いつも安心院分館をご利用していただき、誠にありがとうございます。

ご指摘のように、自動車図書館の巡回日には、分館職員二名が自動車図書館に乗車し巡回するため、午前十時より午後三時まで閉館しています。分館の近くの利用者は勿論のこと、地域が広いため開館していると思つて遠方からわざわざ来館された利用者の方からは、利用できず非常に不便であるというご指摘を受けいました。

図書館日誌 8月20日～9月19日

- 8/20(木)新採用教員研修
古文書に親しむ会
22(土)すみれ俳句会
25(火)学校図書館協議会研修
26(水)ブックトーク(豊川小児童クラブ)
28(金)学校図書館協議会との交流会
30(日)絵便り教室
9/ 8(火)～11(金)職場体験(長洲中)
8(火)絵便り教室
12(土)おはなし会
うさ子ども体験教室
17(木)古文書に親しむ会
お金を勉強してみようかい宇佐
18(金)ブックトーク(豊川小1年)

図書館ボランティアの活動

- 8/20(木)整理ボランティア(9/3-10)
26(水)「たまたばこ」おはなし会(8/6)
9/ 3(木)「むくむく」おはなし会
10(木)「あのね」おはなし会(9/17)
18(金)「もういいかい」おはなし会

安心院分館を開館するために色々検討いたしました。その結果、宇佐

地域の「ほんの森」号(八コース)と安心院・院内地域の「ほんの夢」号(四コース)の二つの巡回コースを一本化して十コースとし、「ほんの森」号の専属の運転手が、両地域を担当すれば、開館が可能になりますので、今回、試行的に実施することにいたしました。

【一般】

「復習戦国時代」「ちょつと穴場?な宿」「掃除・片付け」「庄野潤三さん追悼」

【ヤング】

「不思議な世界へ旅立とう」

【こども】

「動物を大切に!」「おじいちゃん、おばあちゃんの本」

九月の特集展示

安心院分館十月のミニ展示

「神無月神話」

寄贈していただいた方
(八月末現在・敬称略)

坂本佳友、帆足茂久、伊藤光博、波谷淳子、山本文子、経済産業省経済産業政策課、(株)大銀経済経営研究所、川村恵美

ありがとうございました。



10月の宇佐市民図書館 本館

1	木	ほんの夢号 ①佐田小 ②津房小
2	金	ほんの夢号 ①南院内小 月俣公民館 ②院内中部小 県立図書館
3	土	アニメ「トムとジェリーキッズ」不思議なボディーガード 14:00~14:50
4	日	映画「写楽はどこへ行った」(NHKアーカイブス) 14:00~14:56
5	月	休館日
6	火	ほんの夢号 ①安心院小 ②院内北部小
7	水	ほんの夢号 ①福貴野分校 ②深見小
8	木	おはなし会 「おはなしあのね」 11:00~11:30 ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地
9	金	ほんの森号 ①北馬城小②宇佐小③渚団地
10	土	おはなし会 「図書館職員」 11:00~11:30 県立図書館 アニメ「小さなバイキングビック」2 14:00~15:40
11	日	映画「告発の行方」(ア) 14:00~15:50
12	月	休館日
13	火	休館日(振替休館日)
14	水	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地
15	木	おはなし会 「おはなしあのね」 11:00~11:30 ほんの森号 ①横山小 ②八幡小
16	金	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小③長洲公民館
17	土	アニメ「ウルトラマンワールド」ウルトラスーパーランキング' 14:00~14:30
18	日	映画「赤ひげ」(NHKアーカイブス) 14:00~15:05
19	月	休館日
20	火	古文書を読む会 近世文書 14:00~15:30 (研修室) ほんの森号 ①糸口小 ②豊川小 ③四日市コミュニティ
21	水	ほんの夢号 ①佐田小 ②津房小 県立図書館
22	木	ほんの夢号 ①南院内小 月俣公民館 ②院内中部小
23	金	ほんの夢号 ①安心院小 ②院内北部小
24	土	アニメ「おじやる丸」9 14:00~15:00 続・横光利一を読む会 14:00~16:00 (研修室)
25	日	映画「ルアンの歌」(中国) 14:00~15:30
26	月	休館日
27	火	古文書を読む会 中世文書 14:00~15:30 (研修室) ほんの夢号 ①福貴野分校 ②深見小
28	水	おはなし会 「たまてばこ」 11:00~11:30 ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地
29	木	休館日(月末図書整理日・毎月最終木曜日)
30	金	第6回宇佐市読書感想文コンクール表彰式 14:00~ 県立図書館
31	土	第11回横光利一俳句大会表彰式 14:00~

ほんの森号の時間帯

①10:20~11:00 ②13:00~13:40 ③15:20~16:00

ほんの夢号の時間帯

①10:20~10:50 ②11:10~11:40 ③13:00~13:40

◆◆今月から、「ほんの夢号」巡回中も安心院分館を開館します!◆◆

おはなし会

10月 8日(木) 図書館ボランティア「おはなしあのね」

10月10日(土) 図書館職員

10月15日(木) 図書館ボランティア「おはなしあのね」

10月28日(木) 図書館ボランティア「たまてばこ」

いずれも 11:00~11:30 おはなしのへや

渡綱記念ギャラリー

「横光利一の世界展」

10月24日(土)~12月27日(日)

講座案内

(参加は自由です。無料。2階・研修室)

古文書を読む会

★近世文書「棚田屋 城家文書」

10月20日(火)

★中世文書「永弘文書」

10月27日(火)

* いずれも14:00~15:30

続・横光利一を読む会

「旅愁」を読む120

10月24日(土) 14:00~16:00

上映会

上映は14:00からです。

1階・視聴覚ホールでビデオやDVDなどを
使って上映しています(無料)

◆子ども向け(アニメ)

10/3(土)「トムとジェリーキッズ」50分
不思議なボディーガード10/10(土)「小さなバイキングビック」2
100分10/17(土)「ウルトラマンワールド」30分
カルトラスバーランキング

10/24(土)「おじやる丸」9 60分

◆一般向け(映画)

10/4(日)「写楽はどこへ行った」(NHKアーカイブス)
56分 1968年

作:大岡 信

出演:佐藤 慶、山形 勲

10/11(日)「告発の行方」(アメリカ) 110分 1988年
監督:ショナサン・カフラン

出演:ショナサン・カフラン

10/18(日)「赤ひげ」(NHKアーカイブス)
65分 1973年

原作:山本周五郎

出演:小林桂樹、あおい輝彦

10/25(日)「ルアンの歌」(中国) 90分 1998年
監督:ワン・シャオシュアイ

出演:ワン・シャオシュアイ